児童養護施設 讃岐学園だより 第31号 令和3年7月14日発行







≪発行元≫ 社会福祉法人弘善会 児童養護施設讃岐学園 〒761-0322 香川県高松市前田東町569-2 TEL (087)847-5171 FAX (087)847-5173 ホームベージ https://www.kouzenkai.jp/ e - mail sanukigakuen@kouzenkai.jp [題字]真言宗善通寺派前管長 樫原禅澄 大僧正



平成27年から務められてきた藤井園長が4月末で勇退され、その後任として園長に就任いたしました。これまで事務長としてお世話になっておりましたが、5月からは園長という重責を担うことになり、身の引き締まる思いの一方で、これからも子ども達と過ごせる毎日が続くことに嬉しさを感じています。

さて、昨年から続く新型コロナウイルス感染症のまん延は、私たちの生活を一変させ、学園での生活も大きな影響を受けています。

昨年度は、学園の行事も、一日園長、学園まつりや地域交流会などが中止を余儀なくされ、クリスマス会や卒園式も来賓をお招きせず規模を縮小して開催したほか、ボランティアの受け入れ、招待行事や慰問行事も多くが中止になりました。

外出自粛や帰省の制限が長期化する中で、子ども達の笑顔が少なくなり、我慢の日々が続きましたが、その中でも時期や方法を工夫して、小豆島への日帰り旅行や四国八十八ヶ所霊場の歩き遍路に出かけることができ、久しぶりに子ども達の笑顔が見られました。

新型コロナウイルスが収束して、以前のような日常を送れるようになり、学園の子ども達と皆様が楽しく交流できる日が来ることが待ち遠しいですが、今は引き続き、感染状況を注視しながら感染の防止に努めるとともに、園内行事、ボランティアの受け入れ、招待行事や慰問行事については、実施の方法や時期などを関係の皆様ともご相談しながら検討してまいりたいと考えています。

我慢の日々が続きますが、学園の子ども達をより温かく育んでいける施設となるよう、私も微力ではございますが、 最善を尽くしてまいりますので、前任者同様ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

皆様を学園にお招きできる日が、一日でも早く来ることをお祈りしております。

園長 折目 勝文

讃岐学園の新しい仲間





- ①愛猫3匹
- ②歌と踊りと物語が大好きで、 工作が得意な子ども。チャレンジ精神旺盛なタイプだった

③柳

看護師 宇都宮 修子

- ①自分を支えてくれる人たちの存在
- ②感受性が強く傷つきやすかった
- ③笑

西グループ 岡本 真里

- ①家族、友人、音楽
- ②自分の好きなことに夢中になっていたと思う
- ③蓄

心理担当職員 高橋 文子

- ①食べ物
- ②活発な子ども
- ③凡

1階南グループ 柾木 優花

- ①友達と話をすること、美味し いスイーツを食べること
- ②わがままで泣き虫
- ③素

1階北グループ 宮田 春菜

- ①音楽
- ②好奇心旺盛で飄々とした子ど もだった
- ③柔

心理担当職員 山口 刀夢

- ①家族との時間
- ②活発
- ③我

2階南グループ 石井 楓

- ①甘い物
- ②1人でどこにでも行ける子
- ③柔

西グループ 荻野 美玲

- ①クレヨンしんちゃん
- ②色々なものを観察するのが大好きな子ども
- ③楽

1階北グループ 玉木 あゆ

よろしくお願いします





北海道大学水産学部 に合格しました

昨年度、高校3年生だったA<んが無事大学に合格しました。幼児の頃から本が大好きで、興味関心があることにはとことん学ぶ姿勢を持っていました。また、ピアノにも興味を持ち、勉強の合間をぬっては練習し、クリスマス会や卒園式では、在園生にピアノ演奏を披露しました。

海の環境問題に興味を持ったのは、高校に入ってからです。学習ボランティアの方々をはじめ、たくさんの方たちに支えて頂き、立派な大学生になることができました。



本や詩を書くことが大好きな彼の作品をみなさんに 1 つ紹介します

高校時代に文芸部で作成した

あの百万回目の猫みたいに絵本で読んだ

少しはにかみもしながらとれから流木を起こすんだろうではに幾度もさらわれて

ひっそりと崩れゆく浜辺で流木が倒れるように頭を抱える

ほかにも・・・



大学受験を目指す先輩の背中をみて中学受験にチャレンジした子ども、将来の夢に向けて学科を選び、公立高校合格を目指して頑張った子どもの2名も無事合格することができました。現在は、勉強と部活動を両立させ、楽しい学校生活を送っています。

ひっていひっていなっていなっていなっていなっていなっていなっている

讃岐学園歩き遍路プロジェクト





令和2年11月22日、四国八十八か所歩き遍路の旅開始から、9年3か月半を経て、ようやく**結願**の時を迎えました。

きっかけは

平成23年5月、外出での些細な出来事が始まりでした。峄山公園へ小学生を連れて外出した時のことです。思い思いに遊具で遊んでいましたが、時間が経ち、遊びに飽きてきた子どもたちがいました。その子どもたちに冗談半分で「学園まで歩いて帰るな?」と言うと、高学年男子が思った以上に食いついて来ました。乗り気になったので、園長に許可をもらい、男子10名ほどと職員2名で学園を目指すこととなりました。歩き進めるとしんどさも増してきますが、どの子どもも音を上げることなく、約16kmの道のりを歩くことが出来、それが子どもたちにとって良い経験となったようでした。その後、園長より帰省が難しい子どもを対象に、歩き遍路をしたら良いと話があり、子どもへの希望も聞きながらその年の8月より、歩き遍路がスタートしました。



土釜元園長の音頭で始まった、歩き遍路には、多くの子どもと職員が、かかわってきました。 人を変えながらも、たすきを渡し、思いをつなぎ、1歩1歩進んできました。過酷な自然環境に気持ちが折れそうになったり、お接待の温かさに心癒されたり自分を見つめ直す旅でもありました。 この間、卒園や家庭復帰で園を去った子どもたち、土釜元園長はじめ退職した職員たちも沢山います。それぞれ、異なる人生を歩んではいますが、この経験を懐かしく思い出してくれていたら、うれしいです。あなたの1歩があって、今日の日が迎えられました

★★











<権利擁護と苦情への取り組み>

子どもとの信頼関係をより一層深め、権利擁護意識を醸成するため、職員会議の冒頭に「全国児童養護施設協議会倫理綱領」を読み合わせ、FE会(子ども自治会)を定期的に行うなど、子どもの権利擁護と職員の意識向上に努めました。

いつでも、どこでも気軽に相談ができるよう、幼・小・中学校教諭を苦情解決第三者委員に委嘱して、「悩み相談、安心、なんでも受付箱(苦情箱)」を寮・ユニット玄関、各ユニット談話室等に設置するとともに、子ども女性相談センターなどの連絡先を掲示し、相談機関を周知しました。

苦情箱への投函件数は昨年度に比べると減りましたが、これは平成30年度の大規模改修から1年以上が経ち、新しい園舎での生活に慣れてきたことによるものと考えられます。内容では依然として友だち関係が多く、小規模グループでの生活で子ども同士の関係がより近くなっているなかで人間関係がうまく築けないことが要因の一つと考えられます。

内容	対応と結果	件数	
P)6	対心へ桁未		R元
○ 友だち関係			
・悪□	・職員が当事者同士の中に入って話し合う。	20	27
・いやがらせ	・職員が本人と話し合う。		
・喧嘩			
○職員との関係			
・職員が口うるさい	・職員と子どもで話し合いの場をもつ。	6	7
・担当替えを希望	・本人の気持ちをよく聞いて話し合う。	0	'
・職員がえこひいき	・職員からの聞き取りと本人との話し合い。		
○要望			
・1人部屋になりたい	・部屋の数が限られているので、今すぐに1人部屋		
	にすることは難しいことを説明。	8	11
・部屋替えを希望	・部屋替えはすぐにはできないので、同室者への		
	不満があれば職員に話をする。		
○その他			
・テレビ番組の取り合い	・テレビの台数が限られているので、職員が中に入		
	って子ども同士で十分話し合って、納得の上で	9	11
	約束事を決める。	9	
・高校生が夜うるさい	・職員を入れて子ども同士で話し合う。		

令和2年度 事業活動計算書

自令和2年4月1日 至令和3年3月31日

(単位:円)

勘 定 科 目	決 算 額	
児 童 福 祉 事 業 収 益		
措 置 費 収 益	243,118,492	
その他の事業収益	7,802,098	
経常経費寄附金収益	1,512,910	
サービス活動収益計①	252,433,500	
人 件 費 支 出	172,255,801	
事業費支出	45,496,938	
事務費支出	15,410,732	
減 価 償 却 費	27,551,755	
国庫積立金特別積立金取崩額	-17,268,074	
サービス活動費用計②	243,447,152	
サービス活動増減差額③(①-②)	8,986,348	
サービス活動外収益計④	1,761,121	
サービス活動外費用計⑤	1,527,900	
事業活動外収支差額⑥(④-⑤)	233,221	
経常増減差額⑦(③+⑥)	9,219,569	
特別収益計⑧	3,551,804	
特別費用計⑨	600,000	
特別増減差額⑩(⑧-⑨)	2,951,804	
当期活動增減差額合計⑩(⑦+⑩)	12,171,373	
前期繰越活動増減差額⑩	194,150,282	
当期末繰越活動增減差額⑬(⑪+⑫)	206,321,655	
その他積立金取崩額④	0	
その他積立金積立額⑮	20,000,000	
次期繰越活動増減差額⑤(⑬+⑭-⑮)	186,321,655	

貸 借 対 照 表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

資産の部				
流動資産	78, 070, 593			
固定資産	812, 150, 532			
基本財産	657, 651, 236			
その他の固定資産	154, 499, 296			
資産の部合計	890, 221, 125			
負債の部				
流動負債	9, 869, 029			
固定負債	11, 711, 884			
負債の部合計	21,580,913			
純資産の部				
基本金	324, 686, 000			
国庫補助金等特別積立金	232, 832, 557			
その他の積立金	124, 800, 000			
次期繰越活動増減差額	186, 321, 655			
純資産の部合計	868, 640, 212			
負債及び純資産の部合計	890, 221, 125			

多くの方々のご厚志に深く感謝いたします。 (令和2年1月1日~令和3年3月31日) 順不同・敬称略

清滝山栄光寺、㈱カインズガーデン、大村眞道、讃陽食品工業㈱、はごろもフーズ㈱、寿高原食品㈱、 ㈱アール・シー・フードパック、オタフクソース㈱、三島食品㈱、三井住友海上火災保険㈱高松支店、 望月奈津季、㈱少年画報社ヤングキングBULL編集部、高松市赤十字奉仕団、カーブスフードドライブ (㈱久米加・高松木太店・屋島店・三木ベルシティ店・レインボー通り店・ウイングポート店・扇町店・ さぬき志度店・エブリィ六条店)、竹内百合子、完土剛、えひめ中央農業協同組合加工部、㈱日光商事、 エバラ食品工業㈱、㈱スドージャム、四国電力労働組合、峯元真理子、岩手缶詰㈱、㈱明治屋、黒川実、 大貿食品、江崎グリコ㈱、和歌山ノーキョー食品工業㈱、石田缶詰㈱、フジユニオン、西光寺保育所、 濱脇商事合同会社、㈱松本光春商店、(一財)日本児童養護施設財団、四国遊技機商業協同組合、東照寺、 都村慶子、ワールドメイト、村尾浩二郎、香川県理容生活衛生同業組合理容ボランティアグループ一同、 (公社)高松青年会議所、香色苑利用者、新谷富子、森岡弓子、JROB女性部会、マスウド・ソバハニ、 ㈱スタートトゥディ前澤友作企画事務所、和食レストラン和幸、㈱マキタ、エムアイサービス㈱、 平尾博、広瀬石油、㈱エス、江島唯夫、㈱サニクリーン四国高松支店、旭商工㈱、野村証券高松支社、 トレジャーワン・アッカ、吉田孝平、大和リース㈱、(一社)香川県冷凍空調設備工業協会、阿部好隆、 ㈱ファーストリテイリング、小川ゑつ、上羽彰慧、㈱たまや、㈱イオンファンタジー、佐々木さよ子、 江島繁夫税理士事務所、西原恵一、西本雅生、菱電エレベーター施設㈱四国支店長、高木栄一、池内保、 寺岡すずえ、MIXERMAN、清水裕子、木のおままごとキッチン専門店うらら、多田博文、六車健、 NPO法人クロスワイズ、(有)たも屋、滝下竜児、髙杉比呂志、屋久島東部生産組合、㈱穴吹トラベル、 佐川急便㈱CSR推進部リスクマネジメント課、(公社)全国環境対策機構、木梨サイクル、こうじ歯科、 人間力大學加藤昌人、合田商会、原口進、高松キワニスクラブ、安岡宏治、香川県高等学校教職員組合、 中国四国アイスクリーム協会、㈱トータルデザインセンター、高松グリーンロータリークラブ濱田吉隆、 小村多美司、角田麗子、香川県防災士会女性部会"Ladyかがわ"、橘高千都、古川博司、(有)福広運輸、 社会人ボランティア団体ランドオブドリーム、㈱フレーベル出版部、㈱たかくら新産業、飯田利宏、 日本赤十字奉仕団花園分団、(有)サン、認定NPO法人アジアチャイルドサポート、㈱坂出自動車学校、 タリーズコーヒージャパン㈱、真如苑四国精舎、岡雅洋、(有)ダスカジャパンクァウテモック社員一同、 谷本将勝、㈱ジェイストーム、㈱エム・シイオー、前川寛幸、(有)辻造船鉄工所、瀬尾北斗、和田里美、 香川県立高松東高等学校陸上部、前田地区民生委員児童委員協議会、宮宇地すみ子、神原博、平井一也、 高松市PTA連絡協議会、稲田正三、安部勝久、友兼毅、小豆更生保護女性会、大川康代、小山良造、 河田建子、黒田良治、三和電業㈱高松支店、香川県露店商業協同組合、山地靖子、門司一徹、匿名の方々

今年度は 感染症対策のため、皆様からのボランティアや慰問等をお受けすることが出来ず 、とても心苦しく、寂しく感じております。早く皆様とお会いできる日が来ることを願って・・・

<讃岐学園ホームページの紹介> QRコードを使えば携帯、スマホから簡単にアクセスできます!



児童養護施設 讃岐学園のホームページに直接アクセスできます。 讃岐学園の施設案内、理念や取り組み、生活の様子、広報誌、 求人情報、第三者評価の結果などが閲覧できます。



讃岐学園QR ¬ード ◎もちろん https://www.kouzenkai.jp/ のアドレスでPCからもアクセスできます。

~後援会員募集~

讃岐学園後援会は、子どもたちの安心・安全な生活を物心両面で支援しています。未来ある子どもたちが、 笑顔あふれる、充実した生活が送れますよう、皆様のお力添えをお願いします。

年会費 法人会員 105,000円 個人会員 102,000円

○ゆうちょ銀行 01650-2-5168 ≪□座名≫讃岐学園

○百十四銀行本店営業部 普通預金0119413

≪□座名≫社会福祉法人弘善会児童養護施設讃岐学園後援会事務局長 折目 勝文

※銀行振り込みの際は御氏名のみ標記されます。領収書等必要な方はお手数ですが学園事務まで ご連絡いただけますようお願い申し上げます。



